

東北の真の復興に向けて

仙台都市圏の将来を考えるシンポジウム

◆ 日時：平成31年2月3日（日）10:00～12:00

◆ 目的：仙台都市圏は、東北地方のゲートウェイとして、物流・交流拠点間の連携強化や交通結節機能の強化が求められており、東北の真の復興に向け、仙台都市圏がどのような役割を果たすべきかについて議論。

基調講演

テーマ「仙台都市圏の物流・人流の現状と課題」
「仙台都市圏が果たすべき役割」



パネルディスカッション

テーマ「東北及び宮城県の復興の現状と課題」
「東北の「真の復興」に向けた仙台都市圏が目指すべき方向性」



利便性の向上へ、バス便を有机的に結ぶ高機能ターミナル計画を要請

東北の社会・経済の活性化への重要な基盤である、高速道路ネットワークの拡充に期待したい

道路ネットワークと交通結節機能をさらに強化し、東北のゲートウェイ都市・仙台の役割を強化



様々な事業者と連携し、シームレスな陸・海・空の立体観光に取り組む

さらなる東北全体の発展には、仙台東道路の早期整備が不可欠

東北地方の交通網の再編を見据えて仙台東道路の実現へともに歩んでいきたい